

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 2月 27日

事業所名 ぼくらカンパニー

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		部屋の構造上、部屋が小分けになっており、それぞれの用途に合わせ、分けて支援の提供行っている	学習室が個人面談で使えないときの工夫がある
	2	職員の配置数は適切である	○		利用者数を確認し、シフトにて確認している	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○	段差などは視覚的に安全に過ごせるよう工夫している	現在必要ない利用者はいないがバリアフリーはマンションの構造上難しい
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		スタッフとミーティングを行っている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート結果をスタッフ全員で共有する	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		当事業所のホームページに掲載している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者評価は取り入れていないが関係機関との連携の中で振り返り改善している
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		研修内容を社内で勉強会を設けている	研修等に参加できる限り積極的に参加するようにしている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		話しやすい雰囲気を中心掛けている	保護者の意見や要望を丁寧に聞き取りをした上でお子さまやお子さまを取り巻く環境を考慮し、必要な課題や支援を取り入れた計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			できる限り標準化されたアセスメントツールを反映させた支援を行うよう心がけている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		スタッフの得意分野でアイデアを出し合っている	お子さまの特性を考慮した上で特性に合わせてプログラムをチームで行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		平日は学校へ通うことを考慮しルーティン化した内容にし、長期休暇や休日は長時間になるので細かくスケジュールを決め、課題や目標が達成できるようメリハリのある内容にしている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		状況に合わせて、個別活動、集団活動を取り入れた活動内容を行い、放課後等デイサービス計画を作成している	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			平日は出来ているが、長期休みの時のミーティングをもっと確保したい。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後は送迎等で忙しいので、業務の開始前にミーティングをしたり、記録を共有している。特別に報告が必要なことは、すぐに管理者に報告している。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検証・改善につなげている	○		日々の記録は、担当したスタッフが必ず記入している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		指導員も含め皆で考えている	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し等行うようにしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	○			活動は基本活動を意識して行っているが、活動自体に参加できない情緒的な問題も加味しながら工夫したい

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	○		職員の意見を取りまとめ、管理者・自発管が会議に出席し、報告や情報共有をしている	できる限り、担当のスタッフも同行して説明出来たらよいと思う
	21	○		学校担任等連携し 時間割等の確認をしている。	
	22		○		現在、医療的ケアの必要な方の利用がない。
	23	○		障がい児相談支援事業所や保護者から聞き取りを行い、情報共有した上で支援を行っている。	
	24	○		卒業前の担当者会議で行っている	
	25	○		関係機関と情報交換している	
	26		○		この項目については望まない保護者、本児が多くあえて設けていない
	27	○			
	28	○		連絡報告は常に行っている 写真など用いることもある	
	29	○		ペイトレでいえば、病院等で行われるものに保護者も参加されていることから、個々の家庭課題のアドバイスに重きを置いている	日々の話として話すことはあるが改めてトレーニングとしては行っていない
保護者への説明責任等	30	○		契約時に丁寧に説明をしている	
	31	○		面談のみならず電話やメールでも行っている	
	32	○			回数は少なかったが催している。進路相談も先輩保護者と話し合う場を設けている。
	33	○		苦情についてはすぐに対応し、迅速かつ適切に対応している	
	34	○		定期的に会報紙を発行、配布し、活動概要やご様子などお知らせしている。	引き続き行いたい
	35	○		同意書をいただいている	
	36	○			
	37	○		地域の方々に当事業所のことをよく理解して頂く努力をしている	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			契約時にご説明しているが、伝わっていない方も数名だがいらっしやっただので、再度アナウンスしたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年2回行っている	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		研修を行っている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		契約時に説明を行っている	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			現在アレルギーの件で医師の指示書があるお子さんはいない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットはその都度作成し情報を共有しています。	ヒヤリハットをスタッフ全員が関心を持つようにしたい